

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

ビッグデータ×人工知能で世界を進化させる。誰もが自動化・効率化メリットを受けられる社会を実現。

AI市場規模
6,858億円

AI市場規模
2兆5,433億円

② 中長期の経営戦略

1. 既存技術の活用強化

ビッグデータに付加価値を付ける機械学習やAI技術の汎用性を生かし、新分野・既存分野での市場拡大を目指す。

3. 顧客理解の深化

生成AIの価値を引き出して顧客に提供することで、多様化・高度化するニーズに対応する。

2. 生成AI分野への対応

培ってきた知見と実例に基づく技術開発力で競争優位性を保ちながら、顧客ニーズに素早く対応。

4. ブランド力の向上

広告宣伝活動による積極的な販売促進で認知度とブランド力を向上させ、新規案件を獲得。

③ 対処すべき課題

① 優秀な人材確保と育成

- ・ AIエンジニア・データサイエンティストの採用・育成が重要課題
- ・ 既存人材の能力・技術向上も必須
- ・ 長期的キャリアパスを見据えた研修・教育体制の整備

② 内部管理体制の強化

- ・ 業務運営の効率化とリスク管理体制の整備
- ・ 財務報告の内部統制システム構築
- ・ 定期的内部監査とコンプライアンス体制の強化

③ システム安定稼働とセキュリティ

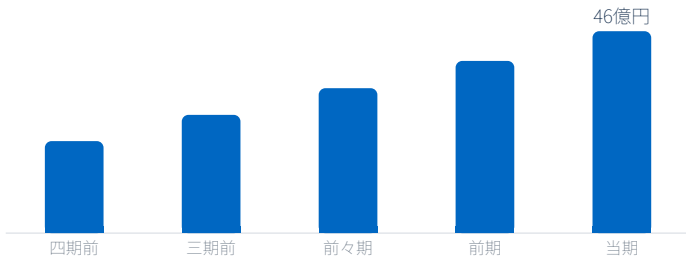
- ・ 膨大データの高速処理に対応したサーバー設備強化
- ・ ISO/IEC 27001・27017認証取得済み、さらなる強化が課題
- ・ 並列処理導入による負荷分散と中長期設備投資

面接で使えるポイント

- ・ 生成AI技術が社会的インパクトを与える中、2028年に2兆5,433億円に達するAI市場で…
- ・ AIエンジニア・データサイエンティストの採用・育成を重視する企業で…
- ・ 膨大データ処理とセキュリティ（ISO/IEC 27001・27017認証）両立の技術課題に…

証券コード 3984

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
92点 / 100点要するに
ビッグデータとAIを活用したプラットフォームサービスを提供する情報通信企業

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・財務健康度92点と財務基盤が健全

・将来性評価は晴れ

・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ / 就活偏差値 53.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
653万円

情報・通信業内 297位/592社

平均年齢
28.7歳

情報・通信業内 591位/593社

平均勤続
4.5年

情報・通信業内 399位/593社

女性管理職
21.0%

情報・通信業内 105位/373社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: ユーザーローカルが株主優待としてデジタルギフト®を採用

